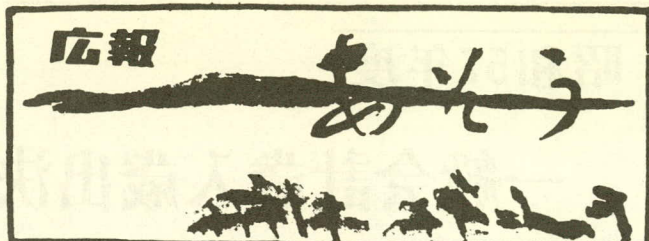


6日 出初式
10日 民生委員協議会
11日 臨時議会
15日 成人式
20日 農業委員会
26日 教育委員会

一月のメモ



発行所 麻生町麻生1561-9 麻生町役場蔵刷
電話 ② 0811(代) 麻沼幸印
印刷所 麻沼幸印

1月15日
No.349

人口		前月比
男	8,936人	- 1人
女	9,155人	+ 14人
計	18,091人	+ 13人
世帯数	4,210世帯	+ 3世帯



明るく住みよい

活力ある町づくり



麻生町長
小沼 幸蔵

町民の皆様、新年明けましてお目出とうございます。
昭和五十九年の新春を迎え、謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

日頃町民の皆様には、明るい町づくりに深い理解と、あたたかい協力をいただき、

とめて行きたいと存じます。
国際情勢は、緊張が続き平和への模索にゆれ動きつゝあり、国内においても景気の回復、行財政改革、教育改革等数多くの課題に直面しております。

昨春より引き続き町政を担当させていただき、こゝに五期目の新春を迎えまして、日々重責を感じ、初心にかへり新たな決意をもって町政をす

そうした状況の中で、昨年は、教育施設では、大和三小防音校舎を新築し、これで町の小中学校は全部永久校舎となりました。外に大和二小プール、公民館太田分館、麻生一中の体育室の新設、また、町民運動広場(南)の用地を確保いたしました。
町道、農道、通学道路の整備はもとより環境整備として簡易水道事業、下水道計画、加えて保健・福祉行政の充実をはかるため、役場内の機構改革を行ないました。農業振興策として、新農業構造改善事業、圃場整備を推進しました。特に国の施策である水田利用再編対策事業については農家の皆様のご協力により目標を完遂することが出来ました。深く感謝申し上げる次第であります。
また、新年度の水田再編対策につきましても、補助金の削減などにより厳しい情勢にありますが、皆様のご協力を重ねてお願い申し上げます。

そして、皆様とともに「明るく住みよい調和のとれた町づくり」をめざし、全力を傾注してまいりますことをお誓い申し上げ、皆様のご健康とご繁栄を心からお祈り申し上げます。ごあいさついたします。

活力ある

町づくりに努力



麻生町議会議長
永峰 仙太郎

明けましておめでとうござい

ます。
輝かしい昭和五十九年の新春を迎え、皆様のご清福とご繁栄を心からお祝い申し上げますとともに、日頃町政・町議会に対する暖かいご理解と絶大なご協力を賜り、議会を

ど、経済の安定のための諸問題の施策が大きな課題となっている現在、地方自治のはたす役割が、非常に重要となつてきております。
このきびしい状況の中で、豊かな環境で、住みよい町づくりのため、皆様からの要望にそつと、多種施策をひとつひとつ的確にとらえ、町政に反映できましたことは、ひとえに皆様方の温かいご指導とご協力のたまものと深く敬意を表します。
新しい昭和五十九年を迎え、私たち議員一同心を新たに多種多様な地域住民の要望を、意欲をもって町政に反映し、活力ある町づくりに努力する所存でございます。
増税なき財政再建の声が高

い現状での地方自治の確立は非常に容易ではないと思ひますが、地域住民の深いご理解

昭和57年度主な事業



大和二小屋内運動場



町営住宅



簡易水道浄水場

昭和57年度

一般会計歳入歳出決算認定される

歳出総額は 3,176,058,000円に

第四回定例町議会

空きかん回収に関する条例制定される

四月一日施行

昭和五十八年度麻生町議会第四回定例会が、十二月二十一日から、二十四日まで四日間の会期で開催されました。

議会は、小沼町長の町政報告の後、専決処分に関する報告と麻生町空きかん回収に関する条例の制定についてなど十二件の議案と、請願一件の審議が行なわれ、議案はそれぞれ原案どおり可決され、請願は継続審議になりました。

議案審議の後、二名の議員より一般質問がありました。また、麻生町区長会、農業委員会から、町議会議員の定数削減について要望書が議会に提出された旨、報告されました。

〔報告第五号〕

専決処分の承認を求めること。

昭和五十八年度麻生町一般会計補正予算について、議会の招集するいとまがなかったので専決処分をし、これを議会に報告し、承認を求めたものです。

〔専決第五号〕

昭和五十八年度麻生町一般会計補正予算(第五号)について

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ三百六十二万円を追加し、歳入歳出それぞれ三十三億三千五百八十一万五

千円としたものです。

〔議案第四十八号〕

麻生町空きかん回収に関する条例の制定について

空きかんの散乱防止とその効果的な回収について定めることにより、地域の環境美化の促進を図り、町民の良好な生活環境を守るため、条例を制定したものです。本年四月一日施行されます。

〔議案第四十九号〕

麻生町の議会の議員及び長の選挙におけるポスター掲示場の設置に関する条例の制定について

麻生町民運動広場の建設に伴う町有財産(土地)の交換契約について

〔議案第五十号〕

麻生町民運動広場の建設に伴う町有財産(土地)の交換契約について

運動広場の建設に伴う、町有財産の交換契約を締結する

にあたり、議会の議決を求めたものです。

一、交換する町の不動産表示
大字麻生字麻台三二七〇番の六 山林 二万七千三百二十一・五平方メートル

二、交換する相手方
東京都中央区京橋
麻生観光開発株式会社

三、交換する相手方の不動産表示
大字島並字堀七六四番の四 外三十九筆 原野外
四万八千一平方メートル

〔議案第五十一号〕
昭和五十七年度麻生町一般会計歳入歳出決算認定について

昭和五十七年度の一般会計歳入歳出それぞれの決算額は、歳入総額三十三億二千四百六十八千八百(前年度比較二・四パーセントの増)、歳出総額三十一億七千六百五十八千八百(三・六パーセントの増)の増、歳入歳出差引額一億四千八百五十五万円になりました。

この収支決算書を議会に提出し、認定を求めたものです。

〔議案第五十二号〕
昭和五十七年度麻生町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

昭和五十七年度の国民健康保険事業の歳入歳出それぞれの決算額は、歳入総額十億二千四百九十六万五千(五・九パーセントの増)、歳出総額九億四千六百九十九万三千(三・五パーセントの増)、歳入歳出差引額八千三百二十六万七千円になりました。

老人保健法が実施され、歳入歳出とも前年度に比べ伸率が鈍化しています。基礎財源である、国民健康保険税の収納率は三億九千七百二十八万二千円で、収納率は九四・九パーセントになっています。この収支決算書を議会に提出し、認定を求めたものです。

〔議案第五十三号〕
昭和五十七年度麻生町老人保健特別会計歳入歳出決算認定について

昭和五十七年度の老人保健医療事業の歳入歳出それぞれの決算額は、歳入総額四千四百六十万円、歳出総額三千二百五十万二千円、歳入歳出差引額九百九十八千円になりました。

この収支決算書を議会に提出し、認定を求めたものです。

〔議案第五十四号〕
昭和五十七年度麻生町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について

昭和五十七年度の簡易水道事業の歳入歳出それぞれの決算額は、歳入総額四億九千二百二十五万五千円、歳出総額四億六千六百八十六万八千円、歳入歳出差引額二千五百五十七万七千円になりました。

五十七年度は、浄水場建設工事及び導水管工事(延長四百三十七メートル)、配水管工事(延長一万三千二百七十七メートル)及び給水装置三百四十二戸分の工事を行ない、三百十八戸に対し、給水を行ないました。

この収支決算書を議会に提出し、認定を求めたものです。

〔議案第五十五号〕
昭和五十七年度麻生町外四ヶ町村公平委員会特別会計歳入歳出決算認定について

昭和五十七年度の麻生町外四ヶ町村公平委員会の歳入歳出それぞれの決算額は、歳入総額二十三万四千九百五十円、歳出総額二十三万一千六百八十五円、歳入歳出差引額三千二百六十五円となりました。

この収支決算書を議会に提出し、認定を求めたものです。

〔議案第五十六号〕
昭和五十八年度麻生町一般会計補正予算(第六号)

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ四百三十一万

一千元を減額し、歳入歳出それぞれ三十三億三千五百五十万四千円としたものです。

〔議案第五十七号〕
昭和五十八年度麻生町国民健康保険特別会計補正予算(第一号)

事業勘定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ一千五百八十八万六千円を追加し、歳入歳出それぞれ十億七千九十九万七千円としたものです。



空きかん条例の概要

概要

今回制定された条例は、町民・事業者・土地等占有者と町及び県が一体となり、道路河川・公園等の空き缶の散乱防止に努め、快適な環境づくりを目的としています。

一、町民の責務

次の事項を励行して頂き、空き缶の散乱防止に努めてもらいます。

▼空き缶の持ち帰りに努める。

▼空き缶は、回収容器へ収納する。

▼散乱防止のための実践活動に参加する。

二、事業者の責務

空き缶の散乱防止に必要な措置を講ずると共に、県や町の施策に協力する。

一千元を減額し、歳入歳出それぞれ三十三億三千五百五十万四千円としたものです。

〔議案第五十八号〕
昭和五十八年度麻生町老人保健特別会計補正予算(第三号)

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ八十万円を追加し、歳入歳出それぞれ五億六千七百四十一万二千円としたものです。

〔議案第五十九号〕
昭和五十八年度麻生町簡易水道事業特別会計補正予算(第一号)

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ一億四千二百

▼消費者に対し、啓発を行なう。

▼空き缶回収奉仕活動団体への援助をする。

▼空き缶の回収容器の設置を義務づける。

※事業者とは、缶入り飲料の販売業者です。

三、土地等の占有者の責務

町・県の施策に協力し、空き缶の散乱防止に努め、空き缶と他のゴミとを区別し、指定集積所に搬出する。

四、町の責務

▼空き缶の散乱防止のため、必要な施策を行なう。

▼施策推進のため、関係者に対し必要な指導・援助及び要請を行なう。

▼実施計画を定め、施策の推進をはかる。

▼空き缶散乱防止特定区域を指定し、特定区域内の自動販売機設置については、届出を義務づける。

以上、空き缶散乱防止条例の推進大綱を述べましたが、条例施行(四月一日)にあたっては、今後関係機関等と協議をし、皆さんにも十分理解していただき、実施していただきますので、ご協力をお願いいたします。

なお、近いうちに自動販売機設置の実態調査を行ないます。

第一回臨時議会 昭和五十九年

町議会の議員定数

二議席削減される

昭和五十九年第一回臨時議会が、一月十一日開催されました。議会は小沼町長の町政報告の後、専決処分に関する報告と、二件の議案審議が行われ、それぞれ原案どおり可決されました。

〔報告第一号〕

専決処分の承認を求めること。昭和五十八年度麻生町一般会計補正予算(第七号)について。歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ一千二百万円を追加し、歳入歳出それぞれ三十三億四千三百五十万四千円としたものです。今回の補正予算は、大字麻

〔専決第六号〕

昭和五十八年度麻生町一般会計補正予算(第七号)について。歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ一千二百万円を追加し、歳入歳出それぞれ三十三億四千三百五十万四千円としたものです。今回の補正予算は、大字麻



まちの話題

十二月二十三日白帆荘において、母子クリスマスパーティーが開かれました。これは麻生ライオンズクラブが主催となり開いたもので、クラブの方々が一日父親となり、母子家庭の子供たちに楽しいクリスマスと、行なわれたものです。

母子クリスマスパーティー

十二月二十三日白帆荘において、母子クリスマスパーティーが開かれました。これは麻生ライオンズクラブが主催となり開いたもので、クラブの方々が一日父親となり、母子家庭の子供たちに楽しいクリスマスと、行なわれたものです。

町議会議員選挙

日程決まる

2月11日(土)告示
2月18日(土)投票

新しい

民生委員・児童委員決まる

〔議案第二号〕 麻生町議会の議員の定数を減少する条例の改正について。この議案は、二十二名の議員より提案されたものです。町民の代表を選ぶ大切な選挙です。棄権しないで必ず投票しましょう。また、今回の選挙から公営揭示場が設置されます。

十二月一日の全国民生委員一斉改選に伴い、新しい民生委員の方々が厚生大臣から委嘱されました。民生委員は、同時に児童福祉法による児童委員を兼ね、社会奉仕の精神をもって自主的に社会福祉の増進に努め、地域社会の実情をふまえながら、生活上の相談に応じたり更生を助けることなどを仕事としています。民生委員・児童委員は次のとおりです。

氏名	住所	担当地区
志村健四郎	富田	富田・三区
吉崎喜代子	富田	富田三区
吉崎進	粗毛	粗毛
大盛やを	麻生	玄通
深沢明	麻生	蒲通
樽見富子	麻生	下通
坂本惣次	麻生	古宿
永作権右衛門	麻生	新田
坂本六郎	麻生	宿
高橋健	麻生	田町

一般質問

〔請願第二号〕 町立行方小学校運動場排水施設改善に関する請願。行方小の運動場は、水はけが悪く、児童の体育教育に支障をきたしているとの、早急に整備をお願いしたい旨請願がありました。本請願は、教育厚生委員会に付託され、閉会中の継続審議に付されました。

〔議員〕 北浦架橋の問題ですが、白浜で一部に反対があり計画が進んでいないようだが、また、反対者の説得には、町と県どちらが当たるか、さらに陳情についてはどうか、土地改良の関係もあるのか、ぜひとも促進していただくようお願いしたい。町長 残念ながら反対の方がおり、計画が遅れている。説得には、県の事業であるので、基本的には、県があたるが、町は全面的に協力する姿勢でいる。開発の拠点となるよう買収できれば、すぐにでも実現したいので、ご協力をお願いしたい。土地改良関係の土地については、換地してから買収したい。企画課長 北浦大橋架橋促進期成同盟をつくって進めています。地元説明会も、何回か行なっており、ご協力をお願いしたい。〔議員〕 対岸の大野村は、とり付け道路までできており、早急に計画を進めてほしい。また、国道と北浦架橋の接続なども考え、麻生町だけ開発から残り残されないようお願いします。町長 みんなで力を合わせて

電ヶ浦水郷 流域下水道について 電ヶ浦の東岸の玉里・玉造小川・麻生・牛堀・潮来の六町間で計画されているもので、電ヶ浦の水質浄化対策の一環として、計画人口三万人以上の供用区域に適用できる第二種流域下水道を本県で初めて採択したものです。その第一次分として南部三町(麻生・牛堀・潮来)の、九百九十四ヘクタールが都市計画決定されます。

町長 清掃組合からは、他町村にも脱退の意志があり、組合は解散の方向にむかっている。麻生町としては、未払になつている負担金を納めて脱退する。尿処理場は、単独でやる事を考えており、各地区から何名かを委嘱し、また議員などを含めた組織で考えていきたい。ぜひとも、みな様のご協力をお願いしたい。〔議員〕 未納の負担金はいくつ算化するのか、また、組合を離脱する時は町議会の議決が必要ではないか。助役 離脱する時点で予算化される。離脱するには、組合議会の議決が必要であり、他町村との関係もあるので、その時期は、はっきりしない。町長 町議会の議決も必要になります。〔議員〕 財政調整基金が他町村にくらべ、突出しているが、どのような経過で、そうなたのかお聞きしたい。予算の編成、事業計画に問題はないのですか。町長 事業を計画しても反対があり、予算執行できず、財政調整基金として残つてしまつてます。また、処理費等についてもまだ決まっていませぬ。総務課長 今後は、事業計画予算編成とも検討を加えやっていきたい。〔議員〕 旧麻生警察署庁舎の保存について、麻生町文化保護審議会から要望書がでていると思うが、貴重な文化遺産であるので、文化財保護指定が必要ではないか。さらには移転・復元することも検討していただきたい。町長 四月にとりこわすことも聞いている、個人所有なので問題もあるが、調査し、保存図を作成したい。移転・復元等については、お金もかかることなので、ひきつづき検討していきたい。教育委員会事務局長 みな様から、ご意見を伺いながら検討していきたい。〔議員〕 なるべく、移転を保存していただきたい。

軍人恩給等で相談を受けたい方へ

“援護事務巡回相談”

とき 2月3日(金)
午前10時～午後3時
ところ 麻生町公民館 2階研修室



旧麻生警察署庁舎

